



彦根JC月報 6月号

編集・印刷・発行
(公社)彦根青年会議所
ソーシャルネットワーク
推進委員会

◆◆◆全国城下町青年会議所連絡協議会報告◆◆◆

第36回全国城下町シンポジウム福井大会(以下、福井大会)が5月26、27、28日と開催され、彦根青年会議所からも多くのメンバーで参加しました。福井大会での全国城下町青年会議所連絡協議会(以下、全城連)の担いは、役員全員が福井大会にコミットすることです。5月26日は、佐佳枝廻社での成功祈願祭にはじまり、福井市東村真一市長への表敬訪問、四役会、そして、福井県西川一誠知事への表敬訪問をいたしました。全城連役員がこの工程に参加し、福井大会の成功を祈願するとともに、福井青年会議所が行政をはじめとする各関係諸団体とのつながりを強く持っている青年会議所だと役員一同改めて感じた次第です。



そして、第3回役員会では、2019年度に開催される第38回全国城下町シンポジウムの主管青年会議所に豊橋青年会議所が全会一致で審議可決されました。オブザーブいただきました豊橋青年会議所西島豊理事長からは、第38回全城連主管までの道のりと、主管に向けての熱い想いを全城連役員とオブザーブいただきました各地青年会議所のみなさまにお伝えいただきました。是非とも2年後の豊橋大会にも多くのメンバーで参加しましょう!! その後の結団式では、副主管LOMを代表して熊本青年会議所田中理事長のご挨拶があり、「ここにいるメンバーが一致団結し、福井大会を成功裡に導きましょう!!」と力強いお言葉を発せられました。結団式後、来賓をお招きし、200名を超える参加者の中、ウェルカムレセ



豊橋JC西島理事長と杉原会長

プションが盛大に開催されました。ウェルカムレセプションでは、ご当地の美味しい食べ物や福井の文化を堪能できる設えとなっており、福井の素晴らしさを体感することが出来ました。

大会2日目は、開会式典、オープニングフォーラムに始まり、4つの分科会が開催されました。彦根JCメンバーも朝早くからバスに乗り、開会式典および午後からは分科会のひとつ、一の編「戦国時代へタイムスリップ!“目に見えない価値”の活用～国の三重指定『朝倉氏遺跡』を素材に～」に参加いたしました。参加出来なかった全城連メンバーにも福井大会が終わってから、是非見て欲しいと言う声があったほど福井の歴史を肌で感じる事ができた大好評の分科会でした。また、「ふくい育都祭2017」として大交流会を福井中央公園にて27、28日の2日間に渡り開催されました。毎年開催されている「ふくい育都祭」。市民の方々に定着しており、多くの人が参加されていました。もちろん、彦根青年会議所もブース出展しており、彦根の美味しいお酒とカロムを堪能いただきました。カロムはここでも大人気で、多くの子どもたちに楽しんでいただきました。

大会3日目は、メインフォーラム、閉会式典、解団式が開催され、最終最後まで多くの彦根JCメンバーも参加し、福井大会が大成功裡に終了することができたとともに、2018年度開催地である松江青年会議所にバトンを渡すことができました。

この3日間、福井青年会議所と打ち合わせやリハーサルで多くの時間を共有しました。ビッグLOM所以を本当に目で見て、耳で聞き、体で感じる事が出来ました。この経験を9月2日開催する第47回滋賀ブロック大会彦根大会に活かすことが、出向させていただいている恩返しになると考えます。まだまだ、事務局としての担いは残っています。この経験を今後のJC活動に活かしていきたいと考えます。また、3日間、会員大会設営の福澤会員活性委員長ありがとうございました。

最後に、大会中7回もご挨拶をされた杉原会長、本当にお疲れさまでした!!(木田)



全城連大会盾伝達式

◆◆◆出向者情報コーナー◆◆◆

■全国城下町青年会議所連絡協議会の事務局として出向しました。昨年の彦根大会を開催し、経験できたことが今年度の事務局を預かるうえで、大いに活かせるのではないかと考えます。また、福井青年会議所メンバーの想いが込められた大会を支えることができたことや、全国からお越しの青年会議所メンバーが見守る中での会長の挨拶を聞いたことが自身のJC生活においても、誇らしく感じました。福井のご飯はうまかったツス(橋本)

←全国城下町青年会議所連絡協議会に出向しているメンバー
(写真左から樋田特別顧問、木田事務局次長、宮川事務局次長、杉原会長、増田運営専務、橋本会長補佐、北村会長特別補佐)



◆◆◆ 写生大会2017～お祝いしよう彦根城～ ◆◆◆



天守前広場から彦根城を描く参加者



手形で作成した築城410年祭ロゴ

今年9月に主管する滋賀ブロック大会彦根大会用の黒いポロシャツを着て、彦根JCの伝統事業で開催当初より48回目の写生大会2017～お祝いしよう彦根城～を5月14日(日)に開催しました。前日の雨模様から一転、五月晴れに吸い寄せられるように749名の参加者が、天守前広場や時報鐘、玄宮園などから思い思いの彦根城を描きました。今年の写生大会では、国宝・彦根城築城410年祭のロゴを、彦根市内の小学生と協力して作成し、手形で型どり、縦約5m×横約4mの大きさに仕上げ、写生大会前日から当日にかけて京橋口の石垣に掲示しました。写生大会当日は天気が良く、彦根城目当ての観光客が多く、海外から来られた方も珍しい光景に驚かれていました。参加者の中には、学校の部活動や親子連れで毎年参加しておられ、さらに毎回場所を変えて描いておられる方も多く、次回も参加したいという声が多くありました。お預かりした作品の審査を6月13日に行い、表彰式をビバシティ彦根1Fセンタープラザで6月25日(日)10:30～12:10に行います。入選作品の展示は、6月25日(日)～7月1日(土)10:00～20:00です。

最終日の7月1日(土)は、18時までとなっています。担当された地域未来創造委員会メンバーの皆さんお疲れさまでした。(原田)



★ 写生大会2017～お祝いしよう彦根城～を終えた園委員長より★

本年は、国宝・彦根城410年祭ということで、「写生大会2017～お祝いしよう彦根城～」と題し、彦根JC伝統事業である写生大会を開催させていただきました。彦根城をお祝いするにあたり、410年祭ロゴを作成させていただきました。ロゴ作成には、彦根市の小学校で図工クラブに所属している沢山の児童にお手伝いいただきました。作成には、児童の手形を押してもらい、とても素晴らしいロゴが出来たと思います。6月25日には表彰式、作品展示がありますのでこちらのご参加もよろしくお祈りします。

◆◆◆ 5月度(臨時総会)例会 ◆◆◆

2017年度事業がこれから本格化する中、5月7日(日)に開催した5月度(臨時総会)例会では、2018年度へ向け理事候補者・監事候補者選考委員メンバーを決める選挙を執り行いました。選考委員に選出されたメンバーは、彦根青年会議所を代表して理事候補者と監事候補者を決めなければいけません。当日は、安居直前理事長による議事進行のもと、メンバー全員が真剣に議案を確認していました。選挙の結果、理事候補者・監事候補者選考委員メンバーには9名選出され、伊藤岳夫副理事長が委員長に就任いたしました。5月度例会は、毎年ゴールデンウィーク期間中の開催となり、例会出席率低下が懸念されますが、福沢委員長をはじめ総務委員会メンバーの必死の声掛けで、多くのメンバーに参加していただくことができました。

本日の6月度(臨時総会)例会では、2018年度理事候補者・監事候補者が発表されます。これから総務委員会担当の総会例会が続きますが、2018年度への機運を高めるための設えを宜しくお願いいたします。(原田)



議案を真剣に確認するメンバーの姿



★ 2018年度理事・監事選考委員会伊藤委員長より★

大役を仰せつかり誠に恐縮しております...汗
度重なる聞き取り調査と厳正なる審査を経て、次年度理事長及び監事はこの方々しかないと判断させていただき、決定いたしました！本日の総会にて発表となりますので、乞うご期待！！

◆◆◆「これであなたもコンプライアンスの達人です！」◆◆◆



3月号にて著作権についてお話ししましたが、公表された著作物を実際に使用(引用)する際にどのようにすれば良いのか？とお伝えしたいと思います。まずは前提条件として引用が禁止されている場合は引用することができません。引用できる場合、下記のように引用元を明確に特定していきましょう。

■ 雑誌や論文から引用する場合 ■ 単行本から引用する場合

- ① 執筆者名 ② 『雑誌・論文名』
- ③ 巻号 ④ 頁 ⑤ 発行年
- ① 執筆者名 ② 『書名』
- ③ 頁(発行所、版表示、発行年)

■ webサイトから引用する場合

- ① 著者の氏名 ② ドキュメントの完全な題目
- ③ 作品全体の題目、④ 出版または最新の改訂の日付 ⑤ 完全なhttpアドレス(URL)
- ⑥ 参照日時

◆◆◆まちづくり!? @ひこね かみおかべ編◆◆◆



代表の蓮井(むしろい)さん

今月のまちづくり団体は先月号の「とよさらだプロジェクト」さんよりご紹介いただきました、「かみおかべ古民家活用計画—SLEEPING BEAUTY—」さん(以下 かみおかべ)です。かみおかべは、持ち主が滋賀を離れてしまった空き家が多数存在する彦根市上岡部町で活動されています。かみおかべが2011年に発足したきっかけは、「地域のために活用しながら家の維持管理をしてほしい」という家主のニーズと、「古民家や集落での暮らしに興味があり、実際に学んだり活動したい」という学生のニーズと、「空き家の増加や若者の集落離れに危機を感じている」地域のニーズという『家主よし×学生よし×地域よし』の三方よしから誕生しました。

大学で学んだことを基本に、地域住民や協力団体に実際の現場での技術を教えていただき古民家の改修を行いながら活用することを目的としています。住居スペースを改修することにより、学生がシェアでき地域の方々との交流が生まれまます。地域の子供とご年配の方々に触れ合える昔遊びやお茶会、寺子屋、ピザパーティーなどのイベントを行うためのオープンスペースの改修も昨年からはじめられ、地域との交流が盛んになり、地域行事にも参加されています。

改修した古民家にお住まいの梶原さんは、「先輩方が代々改修しているので寒さ以外は快適に過ごせます。狸との同居生活や地域の方々が行事に誘ってくださったり、お世話していただき寂しくなく生活しています。アパートにはない温もりのある生活を送れ、今後もこの経験を活かした活動をしていきたいです」と語ってくださいました。地域の特産品である『ひょうたん』の栽培も上岡部町の方々との交流から始まった事業です。上岡部町在住の滋賀県愛瓢会会長の田中さんに指導を仰ぎ、ひょうたん作りを通してまちづくりの一端を担っています。栽培したひょうたんを使って絵付け教室を開催したり、ひょうたんランプを作成、販売し上岡部町の名前を広げるべく活動されています。



かみおかべメンバーお手製のひょうたん

卒業された元代表の山本さんは、「地域の人に関わりの深い職業に就きたいと思い、今年から地域おこし協力隊員として活動を始めました。かみおかべでの経験を活かすまたとないチャンスです。また、地域のみなさんからは、学生の活気を期待している声もあり、学生ならではの好きなことができ、失敗しても次に活かせるイベントを企画したり、古民家の改修も、古民家を好きなように改修してよいと言われたのも学生ならではの特権だからかなと思います。」と、かみおかべで経験されたことを教えていただきました。自治会長からは、「年々スケールアップしていくイベントに学生のエネルギーを感じ、ともに夏祭りや地藏盆で活動できることを嬉しく思います。また子供たちも夏休みになるとかみおかべの皆さんが宿題を見てくれる寺子屋が楽しみにしています。」と感想をいただきました。家主も学生も地域も互いに期待に応えたいという想いが伝わってきました。これからのかみおかべの活動が楽しみなくまっすぐです。(熊谷)

◆◆◆第47回滋賀ブロック大会彦根大会◆◆◆

5月24日(水)伊勢幾にて、滋賀ブロック協議会の第8回役員会が行われました。彦根青年会議所のブロック大会に懸ける想いを背負い、古川ブロック大会運営委員長が滋賀ブロック協議会役員団からの質問に答弁され、全会一致で可決されました。次の会員会議所会議で審議可決されますと、ブロック大会の実働が始まります。ここからは彦根青年会議所一丸となって第47回滋賀ブロック大会彦根大会を大成功に収めるためにもまずは、PRキャラバンからです!(熊谷)



古川ブロック大会運営委員長(左)の答弁を見守る北村ブロック大会実行特別委員長(右上)と北村ブロック大会懇親部会長(右下)

◆◆◆理事会通信 第6回理事会◆◆◆

2017年 5月23日(火) 19:00 ~ 26:00

審議事項		
第1号議案	直前理事長への感謝状および記念品贈呈式開催の件	取り下げ
第2号議案	3月度(公式訪問)例会開催の件	全会一致
第3号議案	公益社団法人彦根青年会議所定款一部変更の件	全会一致
第4号議案	6月度(臨時総会)例会開催の件	全会一致
第5号議案	滋賀ブロック協議会褒賞申請の件	全会一致
第6号議案	公益社団法人日本青年会議所褒賞申請の件	賛成多数
第7号議案	7月度(公開)例会開催の件	賛成多数

■第6回理事会を終えて

第6回理事会を終えて感じた事は、私自身は上程もなく他の委員長の答弁をしっかり聞くことができました。本来なら上程する事で頭がいっぱいになり、他の委員長の答弁も頭に入らないことが多々ありましたが、今回はいい勉強になりました。 地域未来創造委員長 園 一生

◆◆◆メンバー情報◆◆◆
◆◆◆コーナー◆◆◆

お誕生日 S52. 6. 5 樋田 崇史
お誕生日 S56. 6. 20 中島 正善
お誕生日 S57. 6. 29 伊藤 卓也

6月生まれのメンバー
おめでとうございます!

◆◆◆委員会掲示板◆◆◆

総務委員会 6月臨時総会例会にて各候補者が発表され、これから次年度の組織が組閣されますが2017年度はこれからです！先ずは皆でこの夏を盛り上げましょう!!	財政規則特別委員会 本年度の事業が続々と開催され、これから報告ラッシュが続きます。特に大きな事業は予算執行状況の把握が難しいですが、こまめな整理をお願いします。
ソーシャルネットワーク推進委員会 第30回カロム日本選手権大会まであと12日！皆様のご協力なしにはカロム大会は成功できません。なにとぞ前日準備と当日のご協力お願いいたします。	ブロック大会実行特別委員会 6月7日ついにブロック大会の議案が会員会議所会議にて審議されます！承認されましたら次は実際の準備になります。引き続き皆さんご協力をお願いします。
会員活性委員会 8月の総踊りに向けて製作を新入会会員と卒業会員中心に張り切って行っております！メンバーの皆さんの参加も大歓迎ですので、宜しくお願いします。	会員拡大特別委員会 後期入会が本格始動です。結果が出ずに焦る日々が続いておりますが、ここまで来たら成り振り構わず、若い人を見たら声かける勢いでご協力お願いいたします！！
地域未来創造委員会 写生大会2017にたくさんのメンバーに参加いただきありがとうございました。まだ作品審査、作品展示、表彰式も残っていますのでそちらもどうぞよろしくお願いします。	特別枠 財政規則特別委員会 横津副委員長 初財特という事で私にも分からない部分も沢山ありますが、委員会メンバーが連携し厳格な財務運営とコンプライアンスの指導を行ってまいります。

◆◆◆7月度(公開)例会◆◆◆



講師プロフィール

山本 昌邦氏 1958年静岡県沼津市生まれ。

現役時代には日本代表とそれぞれの世代で活躍。ヤマハ発動機株式会社サッカー部では、二部リーグ優勝・天皇杯優勝を一度ずつ経験。1987年現役を引退。その後、指導者としての道を歩み、ジュビロ磐田での監督・コーチ、日本代表コーチを歴任。2004年アテネ五輪で、日本代表監督を務める。数々の日本代表選手を育成・指導し、豊富な国際大会での実績と経験、指導者としての揺るぎない地位を確立。現在は、NHKサッカー解説をはじめとして幅広い活動を展開。

7月6日(木) 18:30~20:30 第1部:講演 18:51~
 (受付開始18:00) 「～あきらめないところが無限の可能性を引き出す～」
 場所:ビバシティ彦根 2F 第2部:対談 19:58~
 ビバシティホール(入場無料) 「～ひとの心を動かすリーダーの資質～」

サッカー日本代表コーチ、同オリンピック日本代表監督など、指導者としてご経験豊富な山本氏を講師にお迎えし、人の心をつかみ、信頼関係を構築し、無限の可能性を引き出していく…「こころの輝き」について、ご講演いただきます。

◆◆◆第30回カロム日本選手権大会◆◆◆

6月18日(日) 9:00~17:00 (ダブルス受付 9:00~9:30)(シングルス受付 11:30~12:30) 彦根市民体育センター

びわ湖放送 キラりん滋賀
【カロム道】絶賛放送中!

放送スケジュール(毎週水曜日)
 18:15~18:50

6月7日、14日、21日、28日
 7月5日、12日、19日、26日



今月、第30回カロム日本選手権大会を開催いたします。年々人気を博しているカロム大会が今年度も過去最多の参加人数となりました！一生懸命準備を進めておりますのでよろしくお願い申し上げます。

全国から日本の頂点を目指して参加されます。各クラスの日本一の栄冠はだれの手にも！

◆◆◆編集後記◆◆◆

今月、ソーシャルネットワーク推進委員会が担当する「第30回カロム日本選手権大会」を開催いたします。過去最多の参加人数で会場設営など不安でいっぱいですが、カロム大会の準備をしていく中で多くの人にお会いする機会、沢山のことを初めて体験する機会、彦根JCとして誇りを感じた機会など、沢山の機会をいただくことができます。しかし、1つの事業を進めていく上での段取りと準備の大切さを日々痛感しています。沢山の機会をいただいた経験を活かして、段取りを怠らず第30回カロム日本選手権大会を開催できるよう邁進してまいります。彦根青年会議所メンバー、協力団体様、彦根発笑顔いっぱいプロジェクト様、カロム大会のご協力お願いいたします。(澤)